

# 第3回定例会

市工事・陳情	2
議案に賛成・反対	6
各議員が市政を問う	9
議員定数等を調査	14

# あくね 市議会だより



左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

二次元コード

阿久根市議会

検索

## まだまだ!もう限界?華の50歳組

今年も市内小学校の運動会で、恒例の50歳組と児童とのリレーが行われました。

(脇本小学校)

平成30年11月16日発行 (No.199)



阿久根市議会

### 交流センター 6千万円弱増額

### 契約変更

### 防災行政無線デジタル整備

### 1社入落札

# 議員定数等調査特別委員会を設置



① ② ③ 市民交流センター（風テラスあくかね）

## 一般会計予算 124億円余に

一般会計予算は補正として、土木施設災害復旧と林業施設災害復旧にそれぞれ、4000万円余と2500万円、市道舗装に2000万円等、計1億3563万円を追加し、124億934万円としました。

## 市工

**市民交流センター建設**  
工事請負契約は、設計見直し、賃金及び物価の変動により請負金額が5909万円増額され、14億9549万円（外構工事は別途）となりました。工期は当初の8月13日まではから63日間延長され、10月15日までとなりました。

**防災行政無線デジタル整備工事**  
請負契約は、条件付一般競争入札で実

施され、(株)九電工が3億838万円の入札。参加申し込みの他4社は入札を辞退しました。

## 委員会

**議員定数等調査特別委員会**を設置し、次期市議会議員選挙（平成31年4月予定）の議員定数等を調査します。

## 条例

**道の駅阿久根観光物産館**条例は、同施設を公の施設として、指定管理者による管理を認めること等を定めました。

## 阿久根市民交流センター

条例が制定され、施設（愛称は、風テラスあくかね）の使用料、開館時間等を規定しました。

## 人事

9月30日で任期満了となった固定資産評価審査委員の税所秀雄氏（司法書士・行政書士）は再任されました。



採 択

小中学校のクーラー設置

趣旨採択

折多小通用門市道 安全対策



④ クーラー設置済みの教室（田代小学校特別支援教室）

陳情

市内小・中学校のクーラー設置

近年の猛暑から、子どもたちの学習環境を守る必要性から採択しました。

折多小学校通用門と体育館間の市道横断の安全対策

陳情の内容である歩道橋の設置等以外にも講じられる安全対策が考えられることから、趣旨採択としました。

決算

今本会議に上程された平成29年度の一般会計、国民保険ほか各種特別会計、および水道事業会計の認定に関する議案は決算特別委員会に付託されました。

議会閉会中に審査が行われた結果、賛成多数で認定すべきものと決しました。11月の第4回定例会本会議で、委員長報告後、採決が行われます。

行政・議会の基礎知識

陳情の趣旨採択

議会の陳情への意思決定には、一般的に「採択」「不採択」の2種類がある。

陳情の意図については理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる決定。

決算認定

議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認する。

決算審査の結果、法令等の違反など重大な問題が発見されたような場合には、議会としてこれを不認定とすることもある。

仮に認定しなかった場合には、首長の政治的、道義的責任が問われるが、すでに行われた予算執行の効力には何ら影響しないものと解されている。

（地方議会運営辞典より抜粋）

補正予算議案



※委員会と本会議の審査結果は異なる場合があります。

主な質疑と答弁

災害対策費の備蓄品

委員 買ったものは買い替えが必要になってくると思うが、買い替えの時期は計算してあるのか。

課長 消費期限等のある備蓄品のすべてが同時期に期限を迎えるため、前倒し、分散して有効活用しながら、更新していく。

委員 今回の予算額1500万で、何が追加されるのか。  
課長 内訳として、現在ある備蓄量を除いたあと、必要と思われる数量を計算して計上したものである。主なものとしては、

アルファ米が9000食、保存用パンを4500食、飲料水が2リットル、0.5リットル、それぞれを4500本、9000本程度を見込んでいる。毛布は現在402枚あるが、1500枚を目標とし、それを差し引いた金額と単価を掛けて、約440万程度との積み上げをし、1500万という金額を算定した。

委員 1500万の算定基準がわからない。

課長 今回の算定は、当市の防災計画における災害の想定において、最大の避難者が想定をされる鹿児島県北西部を直下とする地震の際の避難者数を想定している。この想定によると、被災3日後までが1300人、それに対応する市の職員200人の合計1500人を設定し、備蓄計画を進めたものである。

委員 原災害も検討しているのか。

課長 原子力災害も想定した備蓄である。例えば屋内避難や、避難所までいけない方も想定されるので、その際も基本的な備蓄量の確保は想定をしなければならぬと思っている。仮に、避難所まで行けない方については、例えば職員が各区長さん方にもお願いしながら、配布をしていくという作業も想定されると考えている。

地域整備構想策定調査業務

委員 平成19年度から28年度にかけての県営中山間整備事業の未整備部分ということであるが、今計画しているのは脇本地区だけなのか。

課長 今回は脇本地区だけに限る。

委員 調査したあとは、具体的にどう進んでいくのか。

課長 県で農村災害対策事業という調査業務をやっているが、その事業に入らない部分を市が土改連に委託をして、データベース化していく。そ

の入れなかった事業をまた別な事業で検討する材料にしたいと思っている。

市道阿久根出水線の単独事業

委員 補助事業等はなかったということだが、単独事業で2000万といえはほかの維持工事をすると相当できる。西回り自動車道の開通によって傷んだところを市の単独事業で2000万かけて

やるが、国による補償はできないか話をしたのか。

課長 市道阿久根出水線が、交通量の増加で傷んでいることで、鹿児島国道事務所とは何らかの国の対策はできないのかと話をしているが、いい返事はもらえていない。

映画上映の委託料

委員 11月23日に、500人で2回、計1000席で上映予定ということ

であるが、1000人以上応募があった場合はどうするのか。

課長 抽選になると考えている。  
委員 入場券の発売はいづころから予定されているのか。

課長 本議案を議決いただいたのち、すぐにポスター、チラシ、防災無線等で広報し、10月31日の締め切りで募集をしたいと思っている。

阿久根市民交流センターこけら落とし・阿久根商工会議所創立60周年記念  
かぞくいろ 特別上映会  
—RAILWAYS わたしたちの出発— 11/23(金・祝)開催



全国公開に先駆けて、ロケ地となった阿久根市で特別上映会を開催します。当日は、最後の阿久根駅と、主要の資料館、阿久根駅、阿久根市民交流センター、阿久根商工会議所をめぐります。





市役所の防災行政無線放送設備

防災行政無線デジタル化整備工事請負契約の締結議案

原案可決  
全会一致

主な質疑と答弁

委員 予定価格と入札率を教えてください。

課長 税込み3億7004万3640円で、90%の落札率であった。

委員 地元業者の活用を考慮した契約という説明だったが、参加できる事

業名を教えてください。  
課長 屋外拡声子局の柱、器具の取り付け、戸別受信機の設置等について市内業者の活用を考えている。

税条例等の一部改正議案

原案可決  
全会一致

主な質疑と答弁

委員 たばこ税率が3か年、段階的に上がって

くということだが、市の税収はどうなるのか。

課長 近年喫煙率が下がってきていることにより、はつきりとは申し上げにくいですが、29年度の阿久根市でのたばこ税の本数に基づいて試算すれば720万円程度増額になる。

市民交流センター条例議案

原案可決  
賛成多数

主な質疑と答弁

委員 仮に1年間やるとしたとき、それに係る維持費、職員の給料、電気代含めて幾らぐらいかかるのか。

課長 施設の光熱水費、施設の管理、委託、保守点検等については、今のところ30000万程度かかるのではないかと見込んでいます。

委員 市外の方が施設を使われるというときもこの使用料になるのか。そ

れとも別枠で設けてあるのか。

課長 これまでの市民会館条例の中では、市内在住者と市外在住者の使用料は区別をしていたが、今回は同一で考えている。

折多小学校通用門と体育館間の市道横断の安全対策に関する陳情

趣旨採択  
賛成多数

主な質疑と答弁

委員 公安委員会への相談は、教育委員会からしたことはあるのか。

課長 警察のほうには、以前、2回ほど、横断歩道なり何らかの規制はかけられないか相談をしたが、規制は難しいという返答をいただいている。

委員 市道廃止をして学校敷地にしたほうが一番いいと思うが、それができない理由は何か。  
課長 市道廃止の要請が

正式に来ていないので廃止はできないが、地域の実情などを考え、要請が来れば廃止の方向に動いていくかと思う。

市内小・中学校のクーラー設置に関する陳情

採択  
全会一致

主な質疑と答弁

委員 市内の小中学校13校のクーラー設置状況を教えてください。

課長 子供たちが通常使っている普通教室は、全部で93教室あるが、このうち4教室に設置されている。

産業厚生委員長報告

仮屋園一徳委員長

道の駅阿久根観光物産館条例

原案可決  
全会一致

主な質疑と答弁

委員 駐車場にテントを張って、イベントや物販等をされているが、どこまでが物産館条例の範囲内となるのか。

課長 市の建物である物産館だけにこの条例が適用され、駐車場を使う場合は、あらかじめ国土交通省に使用許可の申請が必要である。  
委員 仮に指定管理者制度にするとした場合、指定管理者の募集はいつ頃になるのか。  
課長 公募期間は10月下旬から1か月間程度を考えており、12月中に選定委員会を開催したいと考えている。

## 観光物産館条例

賛成 白石純一議員

第3条では飲食物の提供が業務として義務付けられているように理解するが、必ずしも現在の飲食店の形態にこだわる必要がないとの見解も示された。また、第4条には休館日が12月31日と1月1日とあるところを、昨今の労働力不足やサービス残業などの違法労働等を防止する観点から、他の一部の道の駅で導入されているように週休を設けてもいいのではとの私の質問に、同条第2項の市長が認めるときには休館日の変更も可能であるとの前向きな姿勢も示された。民間事業者のニーズの変化に対応した顧客満足度や自社の採算性及び従業員満足度を高めるための裁量を、市が柔軟に認められることを確認させていただったので、その点、要綱や規則で明確にし、ただし柔軟に対応できるように強く要望し、賛成する。

## 防災行政無線デジタル化整備工事請負契約

反対 白石純一議員

先の6月議会でもプロポーザル方式入札を検討しないか伺ったが、執行部の回答は考えていないとのことであった。その後、条件付一般競争入札を実施されたが、入札参加申し込み5社のうち応札業者1社以外の全4社が辞退という前例のない結果となった。市民は、果たして落札価格に競争原理が適正に働いたか疑問に思うのではないかと。4社辞退の理由を明確に把握できていないようでは、同様の状況の再発を防ぐことは難しいとも思われる。適正で高度な競争が実施されることが

市民、市にとって最善の利益をもたらすものと考える。プロポーザル方式の導入を検討されず、市

民が納得できる行政の説明責任が十分になされていないのではとも考える。

1 防災行政無線デジタル化整備工事の入札等の状況 (単位：円)

入札者	当初入札	
	順位	入札額
株式会社九電工 鹿兒島支店	1	308,380,000
日本電気株式会社 鹿兒島支店	辞退	
NECネットエスアイ株式会社 鹿兒島営業所	辞退	
日本無線株式会社 鹿兒島支店	辞退	
株式会社エヌエイチケイアイテック 九州支社	辞退	

※ 金額は、見積もった額の108分の100に相当する額である。

# 論

# 賛成

に R

## 討論とは

議会の会議において採決の前に、議題となつていている案件に対し賛成か反対かの自己意見を表明すること。

## 市民交流センター条例

反対 竹原信一議員

建設におよそ20億円年間維持費が約3千万円もかかる。年間の利用料収入見込みは140万円程度。旧市民会館よりも利用料金を値上げする。ホールの使用料金は3時間で現行6480円が9千円へ。エアコンを使えば時間当たり2500円の追加。商用で休日夜に入場料を徴収する場合は、空調込みで5万7500円。こんな高い会

場は使わない。オープンする前に失敗が見えている。安くしてこそ利用が可能になる。どうせ採算など取れないのだから大幅に値下げして利用を促進すべきだ。条例の中身も細かすぎる。指定管理にしたところで、いちいち条例で規定する役所方式の運営では不遜すぎて面白くない。役所は自分たちの能力と立場をわきまえてもらいたい。



供用が始まった市民交流センター（風テラスあくね）





条例対象の観光物産館「道の駅阿久根」

**反対** 竹原信一議員

物産館の営業は直接かわる人が、お客さんの反応を見ながら気づかいかいや独創性を発揮する事が大切であり、そうであつてこそ満足度や営業成功の可能性も高まる。

営業内容や休館日・営業時間など市長の承認や議決を必要とするようであつては、だいたい判断を間違えるし動きが悪すぎる。このようなものを条例で細かくきめてはいけない。また、商売や経営にまつたくシロウトである役人が、細かい指図をする権限を握つていては現場のやる気を削ぐというもの。条例案はスタンスを間違つている。

# 討

## 議案

# 0

# 反対



**反対** 市税条例改正議案

竹原信一議員

仕組みから言つて市議会はこれを拒否できない。議会に権限のない条例はおかしい。市議会は国の下請けではないにもかかわらず、「国の決めたモノと同じ内容の市条例を「議案が役所のためには総務省通達がある。法構造に不正矛盾が仕組まれているのだ。官である役人を公務員と呼び、官と公（おおよけ）が混同された上、逆転している。国会は9月から世界一高い議員報酬を2割上げた。もはや国会が日本の恥部だと言わざるを得ない。市議会は寝言をさせられていると気付いていただきたい。「議決するけど

責任はない」では、捕獲協会の不正に無責任などこかの市長と一緒だ。彼は阿久根市の衰退を加速させた。加速した衰退の流れを変える時には波が立つ。当議案の否決は、「議会が役所のためではなく市民のためにある」と存在価値を示すことになる。

**反対** 補正予算

竹原信一議員

役所は市民の財産を浪費してはいけない。議会が認めたからと言つて職員はやりたいようにやってはいけないし、私物の様に考へてはいけない。その点市役所は違います。市営住宅やガードレール、この庁舎、学校

単に自己の賛否の意見を明らかにするだけでなく、意見の異なる相手を自己の意見に同調させようと努めることにその意義がある。  
(地方議会運営辞典抜粋)

なども保全ができていない。完成後の交流センターも必ず同じようになると、「決めてしまったこと、やっていることがあるから必要事は後回し」あるいは優先事項の判断をする能力が無い。この程度の能力と精神性で公金に関わるのはやめてもらいたい。昔の役所職員は公のものだからと鉛筆一本でも本当に短くなるまで大事にしたという。出来ない自分では迷惑をかけるからと役所への就職を辞退された方も居ると聞く。市役所はいつたどうなつてしまったのか。職員は社会全体と将来に對するまごころで阿久根市役所に関わつていただきたい。

**陳情** 折多小道路

**反対** 竹原信一議員

陳情は折多小学校と体育館の間を通る市道の事故防止、安全対策に取り組んでほしいというもの。市議会には執行する権限がなく、採択、趣旨採択、不採択などを決めるだけ。市長と議員は交通管理に関して担当警察官を説得するだけの知識や経験がない。役人は市民から上の議会へと、自分たちの頭越しに指図されるのをたいへん嫌う。三笠中学校のPTA役員に対して市の当時の職員が言ったと聞いた。「議員などに

言つて市に注文を付けたりするな。自分たちは学校予算を止めることができるんだ」と。市民は上手に公務員の皆さまにお願いするしかない。議会に実質的な力はないと知つていただきたい。「趣旨採択」というのは「気持ちはわかるけど」と、「けど」がつく感じ。私は「採択」にすべきだと思う。もつたいぶつても議会の値打ちがあがるわけではないんだ。  
※委員長報告の趣旨採択に反対し、採択を提案するもの。



折多小学校は市道を横断しないと体育館に行けない

## 平成30年第3回定例会 議案及び審議結果

番 号	内 容	結 果
議案第38号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同 意 (全員)
議案第39号	防災行政無線デジタル化整備工事請負契約の締結について	可 決 (多数)
議案第40号	阿久根市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決 (多数)
議案第41号	道の駅阿久根観光物産館条例の制定について	可 決 (多数)
議案第42号	阿久根市民交流センター条例の制定について	可 決 (多数)
議案第43号	平成30年度阿久根市一般会計補正予算 (第2号)	可 決 (多数)
議案第44号	阿久根市民交流センター建設工事請負変更契約の締結について	可 決 (全員)
議案第45号	平成29年度阿久根市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可 決 (全員)
陳情第6号	折多小学校通用門と体育館間の市道横断の安全対策に関する陳情	趣旨採択 (多数)
陳情第7号	市内小・中学校のクーラー設置に関する陳情	採 択 (全員)
決議第2号	議員定数等調査特別委員会の設置に関する決議	決 定 (全員)

※多数-賛成多数

### 議決結果 (賛否が分かれた案件について)

議案等番号	議員名 (議席番号順)														討論数				
	白石純一	渡辺久治	濱田洋一	西田数市	竹原信一	仮屋園一徳	竹原恵美	中面幸人	大田重男	濱崎國治	牟田学	岩崎健二	濱之上大成	山田勝			野畑直	木下孝行	
議案第39号	◆	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：—
議案第40号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：—
議案第41号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：1
議案第42号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：—
議案第43号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：—
陳情第6号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	反対：1	賛成：—

【表の見方】 ◇は賛成、◆は反対

○木下孝行議員は議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決 (賛成、反対の意思表示) 権はありません。

### 第4回定例会のお知らせ

- 11月16日 本会議 (提案説明・質疑など)
  - 21日 本会議 (一般質問)
  - 22日 本会議 (一般質問)
  - 12月4日 本会議 (審査報告・表決など)
- ※日程については変更になる場合があります。



お詫びと訂正

前号の議会だより198号に次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

4ページの予算委員長報告の財政調整基金残高  
 誤「4億5522万円」  
 正「15億7080万円」

5ページの審議結果  
 ・陳情第2号  
 土地購入の件  
 誤「可決 (全員)」  
 正「不採択 (全員)」

・陳情第3号  
 教職員定数改善等の件  
 誤「可決 (全員)」  
 正「趣旨採択 (全員)」



# 各議員が市政を問う

## 一般質問

平成30年第3回定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。

【質問者】  
(質問順)

- ① 渡辺 久治 議員
- ② 西田 数市 議員
- ③ 濱田 洋一 議員
- ④ 山田 勝 議員
- ⑤ 濱崎 國治 議員
- ⑥ 竹原 信一 議員
- ⑦ 竹原 恵美 議員
- ⑧ 中面 幸人 議員
- ⑨ 白石 純一 議員

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

### 一般質問動画の視聴はこちら

議員写真の左下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。

視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承下さい。

### 原発 市民の声に耳を傾けては

意見を聞く事は考えていない

渡辺 久治 議員



阿久根市街地から僅か20km、車で30分の所にある稼働中の川内原発

**渡辺** 稼働中の川内原発の隣接自治体として、12月の市長選挙と併せてこの問題に対する市民の声に耳を傾けては。

**市長** 安全性が確認された川内原発の再稼働はやむを得ないと理解されたと受け止める。意見を聞くことは考えていない。

**渡辺** 「やむを得ない」は原発交付金をもらって



動画視聴



いるから仕方ない、と聞こえる。原発交付金は危険手当である。もらっている故にも申さないのは忖度である。忖度のあまり市民の意見も聞かないのであれば住民軽視ではないか。

**市長** 交付金を受けているから意見を聞かないのではなく、議論を踏まえて現在に至っている。独自に意見を伺うことは予定していない。

**渡辺** 専門家は熊本や北海道のような地震が原発の真下で起きる可能性を指摘し国民も気付き始めている。鈍感なのは目先

の利益に捉われた政治家や電力会社の役員だけだ。住民の意見を聞くという最低限の事を要請する。

### 寺島旧家プロジェクトは

**渡辺** 8月末現在、寄附金の実績は目標額の10分の1にも達していない。現状をどう捉えるか。

**市長** 寄附金の実績は大変厳しい状況にある。今後どのような活動が出来るかを鋭意検討し取り組んで行く。

**渡辺** プロジェクトの達成に向け、やるべきことをやってもらいたい。

## 補助金は税金 告訴しないのか

告訴することは考えていない

西田 数市 議員



補助金の不正受給があった  
いかくら阿久根

**西田** 補助金は市の税金であり、不正受給したいから阿久根を刑事告訴しないのか。

**市長** 市としては、現時点で告訴することは考えていない。

**西田** 保育士等処遇改善等加算による手当等が確実に職員へ行きわたっているかを確認する必要があると思うが。



動画視聴

**課長** 市としては実地指導により関係書類を確認し、不正等があれば返還措置を命ずることになる。

### 各学校のいじめ対策は

**西田** 各学校はどのようないじめ対策を行っているか。

**教育長** 自校のいじめ防止基本方針に基づき、無記名のアンケート調査等を行い、いじめを認知した際は全校体制でその解決に向け取り組んでいる。

**特別支援教育支援員への配慮は**

**西田** 支援員に対する負担が増えている。配慮が必要ではないか。

**教育長** 支援員の業務は計画に基づいて行われるものであり業務の適正なあり方について各学校に今後も指導していきたい。

### 小中学校エアコン設置は

**西田** 小中学校の普通教室を含むすべての教室へのエアコン設置は。

**市長** 設置及び関連工事費用が約2億円ほど見込まれ、学校施設の在り方や改修計画を踏まえ検討する必要がある。

## 風水害対策の初動体制は

情報連絡体制を確立する

濱田 洋一 議員



避難のポイント（市防災マップ抜粋）

**濱田** 地域防災計画の中で、風水害対策として市が行う初動体制は。

**市長** 各種の気象情報が発令された場合は、降雨状況や各種情報を収集するため、情報連絡体制を確立する。

**濱田** 避難は自ら行動を起こす、いわゆる「自助」であり防災・減災対策の中で「命を守る行動をと

る」ことが、最も重要である。そこで市民の方々にマイ・タイムライン（自分自身の防災行動計画）を家族単位等で作成していただくよう推進・周知することも大切であると思うが。

**市長** マイ・タイムラインは、自助に関する取り組みの一つであると考えられることから今後、広報や市ホームページ等を通じて紹介していきたい。

### 農業振興について

**濱田** 農地活用について今後、どのような取り

組み・対策を考えるか。  
**市長** 農地利用状況調査を実施し、その後、地主への意向調査を行い、有効活用を図る。

**濱田** 農家・生産者に対しサポート体制の充実をどのように図るか。

**市長** 品目別・個人別等のさらなる支援を図る。  
**濱田** 農家支援、地域振興のために関係機関・JA・行政が一体となり、これまで以上に連携を図っていただきたい。

### その他の質問

- ・ 学校教育の具体的取り組み
- ・ 学校再編、統廃合は



動画視聴



## 根比海岸を知事に訴え 結果は

県より現状の確認があった

山田 勝 議員



浸食が進む根比海岸

**山田** 赤瀬川の根比海岸が阿久根漁港修築によって波が打ち寄せ、崩壊を始めて30年近くになる。その間、赤瀬川6区は県議会に陳情書を提出したが審議未了。県議、代議士も現地調査をしたがナシのつづて。阿久根の政治の貧困を感じる。5月13日、阿久根市で「知事と語ろう会」が実施され、

参加して知事に現状を訴えた。知事は「初めて聞くこと」と調査を約束された。その後の反応は。

**市長** 県に確認したところ、背後地が高く、人家や公共施設に浸食の被害が出ておらず、引き続き状況把握に努めるとのことであった。市としても

県とは別に現地の状況把握を行っており、定期的に要望していく。  
**山田** どこにお願いすればいいか、総務省出身の副市長にお尋ねする。  
**副市長** 法律では鹿児島県が管理者であり、県にお願いすべきと考える。



その他の質問  
・ 脇本浜に隣接する干潟の再生  
・ 大川診療所の運営

## 各区の防犯灯への補助は

来年度の予算編成過程で検討

濱崎 國治 議員



**濱崎** 世帯数の減少により、区の安全・安心につながる防犯灯の維持管理費用が大きな負担となっている。防犯灯のLED化を進めるため各区への整備費用の補助が必要である。市は補助する考えはないか。

**濱崎** 防犯灯のLED化を予定している区数と基数は。  
**課長** 防犯協会の調査では、31年度から5年間で25区、合計402基。

**濱崎** 29年度から防犯組合が整備した防犯灯は、全額を基金から支出される格段と推進されるが、形状も役割も同じ各区の防犯灯の整備に基金が活用されないのはなぜか。

**市長** 平成29年度から防犯組合が設置している防犯灯に交通災害共済基金を活用して順次整備を行っている。各区が予定している防犯灯の整備に共済基金の活用が適切かは、来年度の予算編成過程を通じて検討する。



LED照明の防犯灯

**課長** 防犯組合の防犯灯は、区と区の境にあり交通安全街路灯として市道等の公道を照らすために設置したものである。  
**濱崎** 基金の約7900万円は、事業の加入者に還元すべきで、加入者は区への加入者であり、区交通安全街路灯として補助すべきである。  
**市長** 基金は、交通安全の見舞金に活用する趣旨である。50人乗車のバスが事故した場合、5000万円以上の支払いが発生する。基金の活用は深く慎重に議論する必要がある。

## ガードレールの保全是

側溝を優先している

竹原 信一 議員

さびついたガードレール

さび止め塗装

上塗り仕上げ

**竹原** 市はガードレールの塗装を知らず私がやり方を教えた。進んではやらないので私が錆止め塗りを始めた。連絡すると作業班が上塗りしてくれるようになった。ところが上塗りを全くやらなくなつた。都市建設課長は市の仕事と認識しなさい。

**都市建設課長** 蓋板と側溝の改修を優先している。



動画視聴



**にぎわい計画の結果は**

**竹原** にぎわい計画の結果は出ている。旧国民宿舎は潰して失業者を増やしただけを協定でごまかす。説明できるのか。

**市長** 引き続き地域活性化事業に取り組んでまいりたいと思う。

**放射性ごみ受け入れへの考えは**

**竹原** 石油が40年でなくなるという報道があつて原発が多数つくられた。

報道は嘘だった。地球には化石燃料が500万年分以上ある。国は福島原発事故時のゴミを検査せずに受け入れを要請した。市長は国を信じ、受け入れないという判断をしな

**市長** 国が責任をもつて処理を進めているものを本市が議論すべきではないと認識している。

**竹原** 国は何が入っているか分からないと言つた。推測する能力を市長は持っていないといけない。

## 巨大風力発電の計画とは

4地域の境界に計画がある

竹原 恵美 議員

**竹原** 風力発電の計画とはどのようなものか。

**市長** 阿久根市、薩摩川内市、出水市、さつま町の境界周辺に風力発電施設を建設しようとするもので、3事業者が計画している。1200〜2000ha、10万〜30万Kw程度の電力を出力しようとするものである。

**竹原** 環境配慮書の縦覧



動画視聴



は無線放送で周知したか。トラブルの場合の責任の所在はどこにあるのか。

**課長** 防災行政無線放送は行っていない。手続きが進められていく上では所管官庁と事業者が責任が生じると考える。

**竹原** 大規模な風力発電に関しては環境破壊や健康被害の例がある。注視の必要がある。

**教育での合理的配慮とは**

**竹原** 合理的配慮について説明してほしい。  
**教育長** 障がいのある子供が他の子どもと平等に



山に乱立する風力発電機

教育を受ける権利の行使のため、学校の施設や仕組みを変更・調整することである。

**竹原** 配慮を行うことで生徒間の公平性が保たれないのではないかと疑問にどう答えるか。

**教育長** 障がい者が他の者との平等性を確保されないことは法的な違反となる。対応できない場合は他にどうできるか学校は考える必要がある。学校と保護者で合意が得られない場合など教育委員会が相談を受ける。学校、保護者、地域住民に周知徹底を図っていく。



## 市道阿久根出水線 交通対策は

交通規制はできない

中面 幸人 議員

**中面** 国道3号の大川島付近に、「大型車の阿久根インターへの乗り入れは3キロ先の阿久根港入り口の交差点から」等のお願い看板の設置を早急に要望する。

**市民交流センターの建設費は**

**中面** 建設費は解体工事を含め20億円内で作る約束であったが、収まりそうか。

**市長** 若干の変更がある。

**乗合タクシー・福祉タクシー改善を**

**中面** 市民への平等性の観点から、乗合タクシーを市内全域に運用できないか。

**課長** 制度の趣旨は、バス等の路線区域外の交通不便な地域であり、一律の区域拡大は問題がある。

**中面** 7月から開始した福祉タクシーの対象者への周知が足りないのでは。

**市長** 効果的な周知方法を検討していく。

**中面** 福祉タクシーの利用券1枚300円をあと100円上げられないか。

**課長** 予算や他市との均衡、受益者負担の関係を考え設定した。

**市長** 交通規制はできない。トラック協会に国道3号阿久根港入り口の交差点から県道阿久根東郷線を通行するよう要望書を出している。



動画視聴



喜ばれる乗合タクシー 多田地区

## 宿舎選定委と市表明 かい離か

どの形が望ましいか判断

白石 純一 議員

入手していなかった。

**白石** 市長判断根拠の宿舎第2回選定委員会で、地元業者の公募提案書が配布されていない。提案書不配布では委員は判断しようがないが、なぜ。

**市長** 時間が限られていたため、配布しなかった。

**白石** 提案書も配布されなかったプレゼン時内容は文書で残されているか。

**財政課長** 最終決定時に



情報開示された1月提出の地元業者提案書(左)と3月選定委員会会議録。提案書不配布では、委員は判断のしようがなかったのでは

**防災無線工事入札5社中4社辞退の理由は**

**白石** 1社以外全者辞退の理由、前例、仕様は。

**市長** 施工体制が整わなかったことではと考える。

**財政課長** これまでの同種入札で、落札者以外全業者辞退のケースはゼロ。

**総務課長** 設計業者によれば特定仕様ではない。

**その他の質問**

- 昭和46年水害、市街地での水位は
- 交流センター愛称、優れた市民案も多数の中、全入選を市外から、なぜ



動画視聴



# 議員定数16人

議員報酬 263,000円

政務活動費 0円

## あなたは どう思いますか

議員定数等調査特別委員会を設置しました。同委員会では、来年4月の市議会議員選挙に向けて、議員定数ほか、議員報酬、政務活動費などについて、現状でよいか、変更すべきか審査を行います。審査の参考に、市民の皆様の声をお聞かせ頂きたいと考えています。

ご意見のある方は、議会事務局（住所・Eメール・FAX宛先は裏表紙）までお寄せください。

議員定数は、平成17年に、区長会から陳情があり、審査の結果、22名から現在の16名に削減されました。平成26年にも特別委員会を設置しましたが、「現状の定数」との結論に至っておりません。前回の変更から13年を経過した、現在の状況や当市の特徴、他自治体の水準も参考に審査を行います。16名の議員定数は県内19市中、垂水市、枕崎市の14名に次いで少ない定数です。

議員報酬は、現在月額26万3千円。夏・冬の一時的金として計3・795か月分加算されています。この月額報酬額は県内の市では、低い方から3番目（西之表市、垂水市がより低額）、九州18市中低い方から4番目、全国814市区の中で下位から14番目です。平成22年には議員報酬の日当制（日額1万円）も導入されましたが、翌年に廃止されました。

政務活動費は、当市では現在導入されておりません。同活動費（当時は政務調査費）の不正受給問題があり、平成19年に廃止した経緯があります。他自治体でも同様の問題があり、運用の厳格化への取り組みが進められています。政務活動費とは、地方自治法に基づき地方議員が行う調査研究に必要な経費として支給される費用です。

以下および次ページの資料もご参照ください。

2017年末市議会定数調査(鹿児島県 人口順)  
2017.12.31現在(議員定数には以降の施行予定も反映)

	市区名	人口	議員定数	面積(km <sup>2</sup> )	議員定数適用年月	議員報酬(円, 月額)	副議長報酬(円, 月額)	議長報酬(円, 月額)	政務活動費有○無●
1	垂水市	15,201	14	162	2015年4月	261,000	283,000	366,000	●
2	西之表市	15,680	16	206	2009年2月	256,000	272,000	354,000	●
3	阿久根市	21,065	16	134	2005年12月	263,000	290,000	371,000	●
4	枕崎市	21,807	14	75	2015年4月	275,000	292,000	370,000	●
5	伊佐市	26,547	18	393	2012年11月	266,000	283,000	368,000	●
6	いちき串木野市	28,483	16	112	2017年11月	275,500	298,300	380,000	○
7	志布志市	32,021	20	290	2014年2月	294,000	316,600	402,800	○
8	南さつま市	34,945	18	284	2017年11月	295,000	318,000	397,000	●
9	南九州市	35,950	20	358	2015年12月	286,000	310,000	388,000	●
10	曾於市	36,730	20	390	2013年11月	295,000	318,000	397,000	○
11	指宿市	41,635	20	149	2014年2月	286,000	310,000	380,000	○
12	奄美市	43,774	24	308	2011年10月	321,000	349,000	420,000	○
13	日置市	49,305	22	253	2009年5月	299,000	323,000	404,000	○
14	出水市	53,712	20	330	2018年4月	303,000	326,000	409,000	○
15	始良市	77,033	24	231	2014年4月	303,000	326,000	409,000	●
16	薩摩川内市	96,206	26	683	2012年10月	370,000	396,000	458,000	○
17	鹿屋市	104,381	28	448	2014年4月	370,000	396,000	450,000	○
18	霧島市	126,368	26	603	2013年11月	402,000	432,000	540,000	○
19	鹿児島市	605,506	45	548	2020年4月	686,000	738,000	790,000	○



全国の人口1万5千人から2万5千人の市における議員定数(2017.12.31現在 議員定数順)

	都道府県	市名	人口	議員定数	標準財政規模(百万円)		都道府県	市名	人口	議員定数	標準財政規模(百万円)
1	岐阜県	美濃市	21,051	13	5,848	21	鹿児島県	西之表市	15,680	16	5,745
2	三重県	尾鷲市	18,351	13	5,876	22	佐賀県	多久市	19,646	16	6,000
3	静岡県	下田市	22,192	13	6,084	23	京都府	宮津市	18,324	16	6,231
4	鹿児島県	垂水市	15,201	14	5,243	24	鹿児島県	阿久根市	21,065	16	6,256
5	大分県	津久見市	18,090	14	5,612	25	福井県	勝山市	23,756	16	6,848
6	鹿児島県	枕崎市	21,807	14	5,988	26	高知県	須崎市	22,502	16	7,194
7	三重県	鳥羽市	19,239	14	6,254	27	山形県	村山市	24,707	16	7,279
8	高知県	安芸市	17,737	14	6,473	28	山梨県	上野原市	23,706	16	7,594
9	山形県	尾花沢市	16,589	14	6,584	29	長野県	飯山市	21,486	16	7,717
10	北海道	砂川市	17,364	14	6,754	30	北海道	留萌市	21,760	16	7,775
11	高知県	宿毛市	20,943	14	6,772	31	島根県	江津市	23,944	16	8,846
12	和歌山県	御坊市	24,005	14	6,792	32	北海道	深川市	21,232	16	9,451
13	石川県	羽咋市	22,085	14	6,832	33	北海道	紋別市	22,520	16	9,724
14	三重県	熊野市	17,419	14	7,119	34	大分県	竹田市	22,421	16	10,501
15	山梨県	大月市	24,930	14	8,111	35	兵庫県	養父市	24,248	16	12,554
16	北海道	美唄市	22,211	14	8,761	36	長崎県	松浦市	23,099	17	9,415
17	岐阜県	飛騨市	24,702	14	11,344	37	北海道	士別市	19,348	17	9,805
18	宮崎県	えびの市	19,948	15	6,490	38	岩手県	陸前高田市	19,553	18	6,905
19	宮崎県	串間市	18,904	15	6,762	39	北海道	富良野市	22,280	18	7,942
20	千葉県	勝浦市	18,007	16	5,064	40	大分県	豊後高田市	22,970	18	8,732

行政・議会の基礎知識

標準財政規模とは、地方自治体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模を示すものです。

◇ これまでの議員定数

改選年月	議員定数	人口
昭和31年 6月	30	41,344
昭和46年 4月	26	32,604
昭和58年 4月	24	29,778
平成 9年12月	22	27,718
平成17年12月	16	25,658

※人口 41,344人は昭和30年国勢調査人口  
 ※平成30年9月末現在人口 20,681人

◇ 議員定数(16名)に至る経緯

- ・平成16年6月25日  
議員定数削減に関する陳情書(区長会提出)
- ・平成17年2月24日  
特別委員会委員長報告(趣旨採択)
- ・平成17年3月25日  
定数条例改正条例(22名→16名、可決)  
【平成17年12月選挙から適用】

◇ 議員定数(前回)の経過

- ・平成26年8月22日  
議員定数検討委員会の設置を求める陳情書
- ・平成26年9月24日以降  
議員定数等調査特別委員会を4回開催
- ・平成27年2月26日  
特別委員長報告(現状の定数16名との結論)  
【委員会での主な意見】
- 議員と語る会や区長会での意見を踏まえ、現在の定数16名のままで良い。
- 市民の声を吸い上げて、市政に反映するのも議員であり、定数を削減するとチェック機能の低下につながる。
- 地方創生、権限移譲等で行政の業務量が増える中、対応すべく市議会が議員を減らすのはどうかと思う。
- 2減が妥当と思う。委員会も兼任制とすれば、従来の市議会の運営に大した影響はない。
- 定数に加え、政務活動費、報酬の議論も必要。

主な議会・委員会活動（8月～10月）

8月

- 7日 議会運営委員会
- 7日 産業厚生委員会
- 24日 産業厚生委員会
- 28日 議会広報研修会
- 31日 議会運営委員会
- 31日 議員全員協議会

10月

- 2日 議員全員協議会
- 3日 決算特別委員会
- 4日 決算特別委員会
- 5日 決算特別委員会
- 5日 議員定数等調査特別委員会
- 15日～16日 産業厚生委員会

9月

- 7日 議員全員協議会
- 7日 本会議（提案説明）
- 12日 議会運営委員会
- 12日 広報広聴委員会
- 12日 議員全員協議会
- 13日 本会議（一般質問）
- 13日 議員全員協議会
- 14日 議会運営委員会
- 14日 広報広聴委員会
- 14日 議員全員協議会
- 18日 予算委員会
- 18日 産業厚生委員会
- 18日 総務文教委員会
- 18日 総務文教委員会
- 19日 議会運営委員会
- 19日 議員全員協議会
- 25日 本会議（表決等）
- 25日 決算特別委員会
- 25日 議員定数等調査特別委員会
- 25日 広報広聴委員会



- 15日～16日 議会運営委員会事務調査（曾於市・宮崎県小林市）
- 18日 議会運営委員会
- 18日 広報広聴委員会
- 21日～26日 議員と語る会
- 30日 広報広聴委員会
- 30日 肥薩四市議会議員研修会（左写真）

二次元コードでのアクセスの仕方

Android



iPhone



それぞれのスマートフォンでアプリを起動し（右写真）、二次元コードを読み取る（左写真）とインターネットのページにアクセスできます。



そうだ、議会に行こう！

市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。ぜひ傍聴にお越しください。

議会傍聴に来られない方は、市役所ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用下さい。

議会生中継への二次元コードはこちら →



中継録画への二次元コードはこちら →



学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。  
会議録は市役所・三笠支所・大川出張所・図書館で閲覧できます。

編集後記

市民交流センター「風テラスあくね」。  
市民交流センターという正式名称と一緒にできれば、カフェや商業施設と間違いそうです。  
市民案に、「ぼんたん」「おれんじ」「(河南)源兵衛」等の阿久根らしさが、施設を示す「ホール」や「センター」に冠された、親しみ、わかりやすい愛称も多数の中、入選3案「風テラス」「サンテラス」「あくねす」は全て市外応募。税金からの賞金も市外へ流出します。

子ども達が、英語の「テラス」を、劇場と勘違いしなければいいのですが。  
(委員 白石 純一)

発行責任者

議長 木下 孝行  
広報広聴委員会

委員長 白石 純一  
副委員長 渡辺 久治  
委員 西田 数市  
委員 竹原 信一  
委員 飯屋園 一徳

委員 濱崎 國治